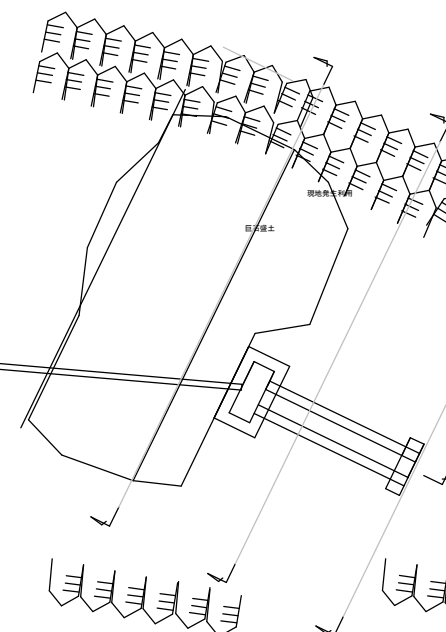
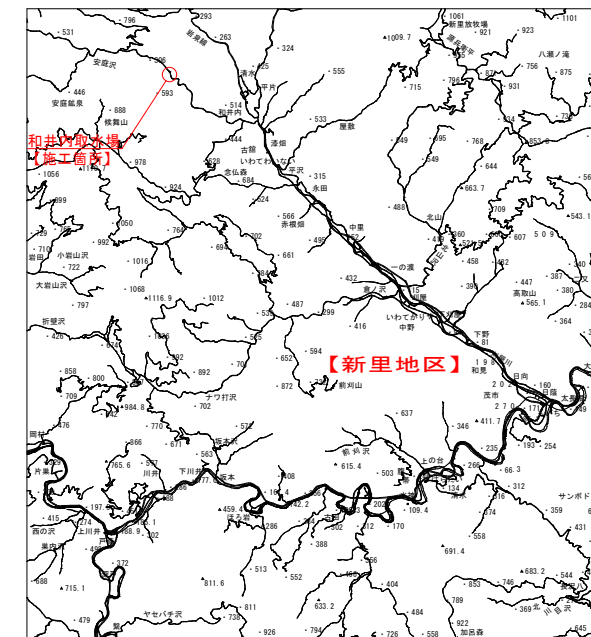
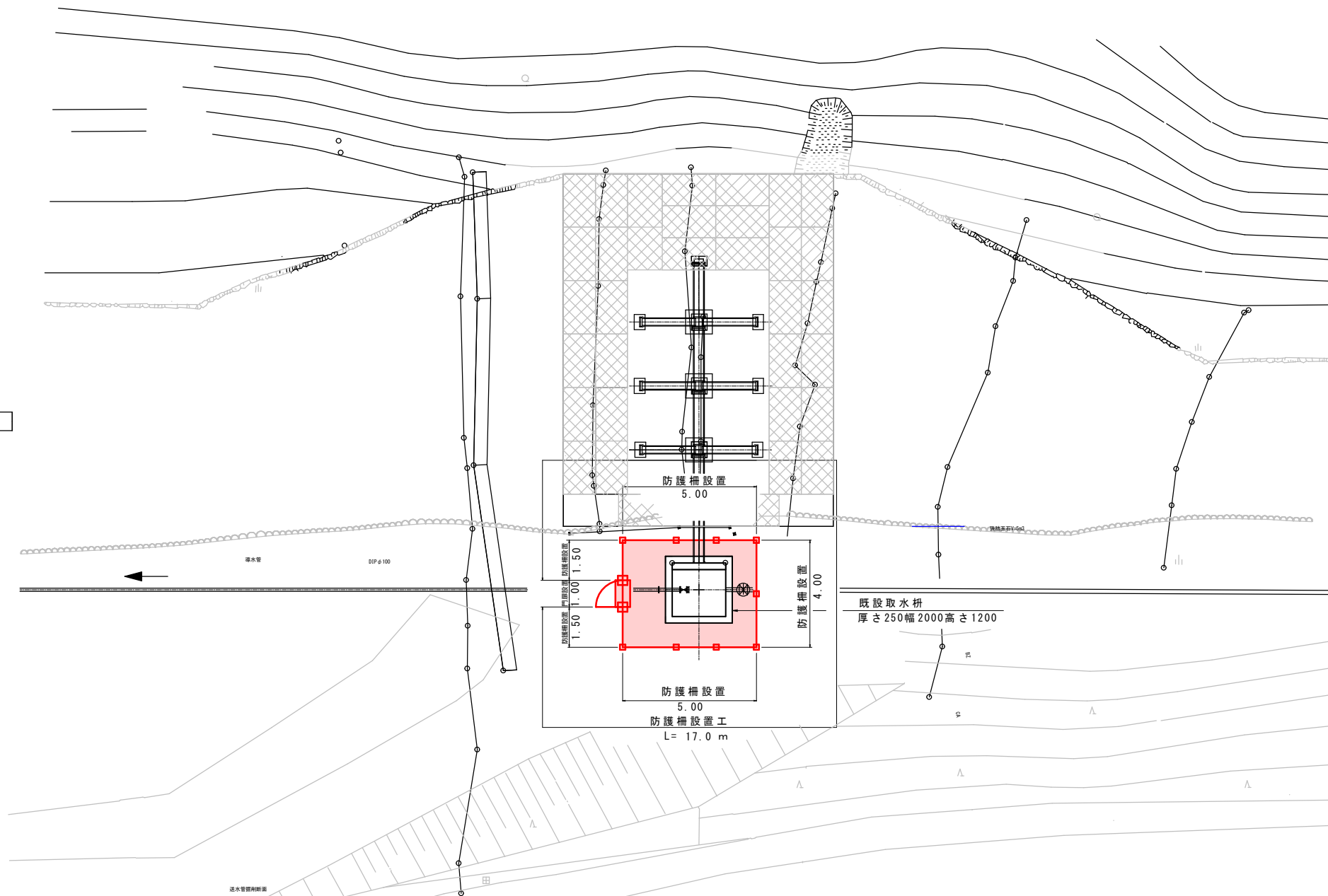




和井内取水場平面図

S = 1 : 2 0 0
宮古市和井内第14地割地内

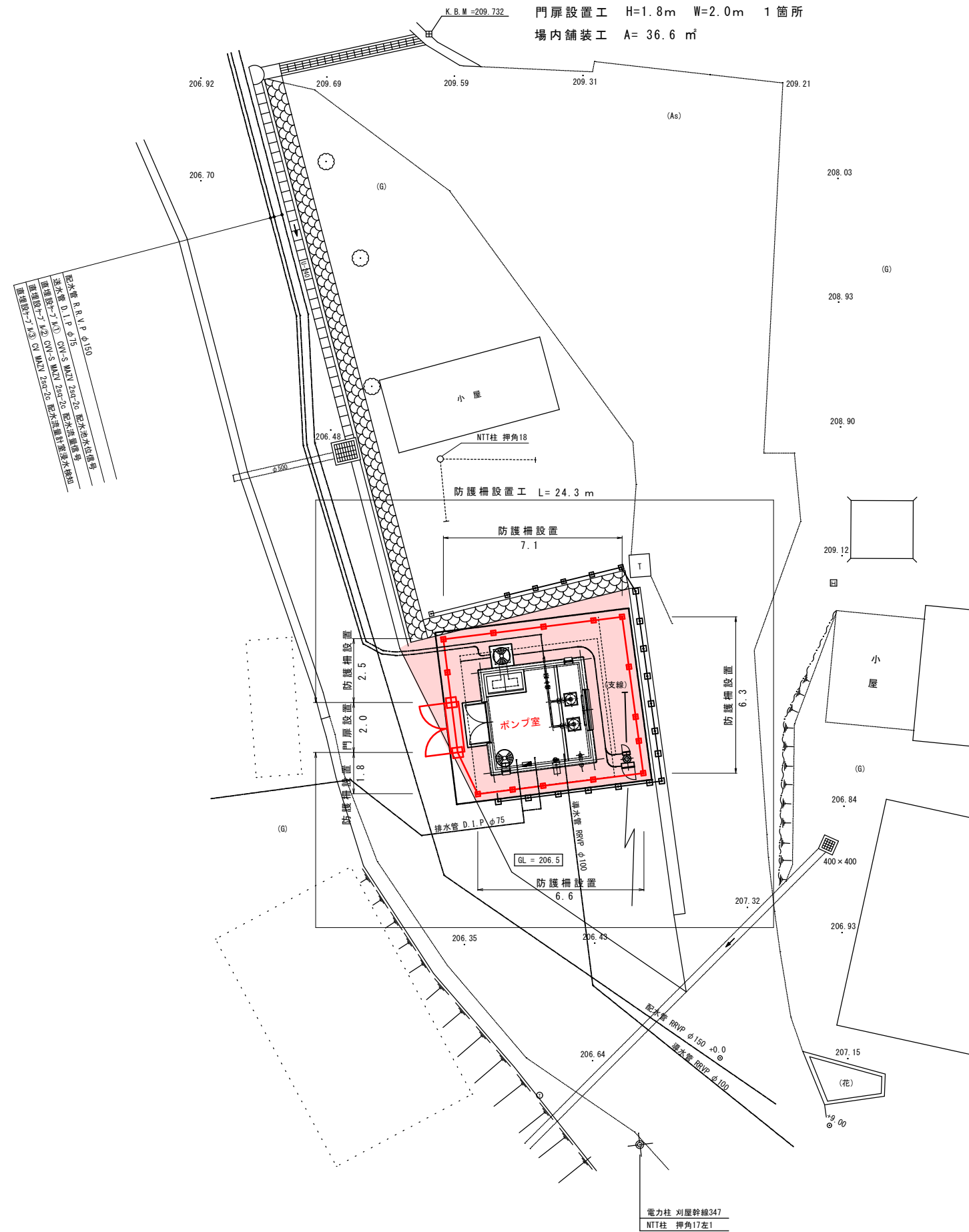
フェンス設置工 H=1.8m W=2.0m L= 17.0 m
門扉設置工 H=1.8m W=1.0m 1箇所
場内舗装工 A= 13.8 m²



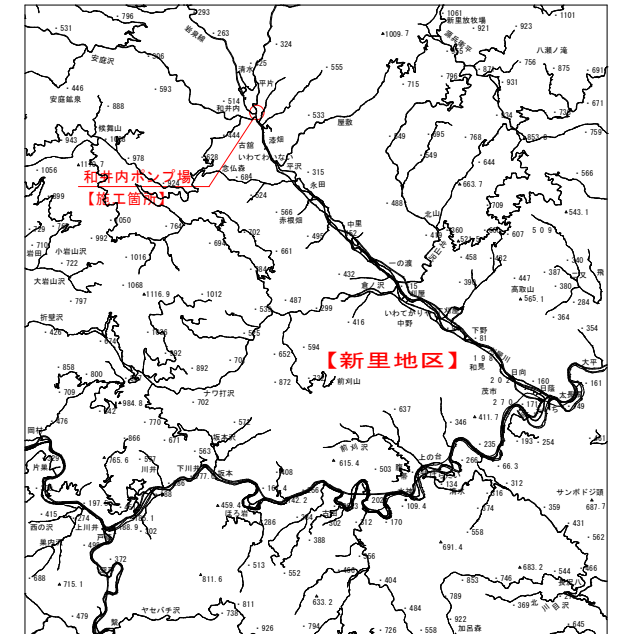
宮古市上下水道部施設課	工事名	和井内取水場・ポンプ場フェンス設置工事		
	図種	位置図、平面図（和井内取水場）		
	縮尺	図示		
	年月	令和 8 年 7 月	業内	No. 1 / 4

S = 1 : 2 0 0

フェンス設置工 H=1.8m W=2.0m L= 24.3 m
門扉設置工 H=1.8m W=2.0m 1箇所
場内舗装工 A= 36.6 m²



1:50,000

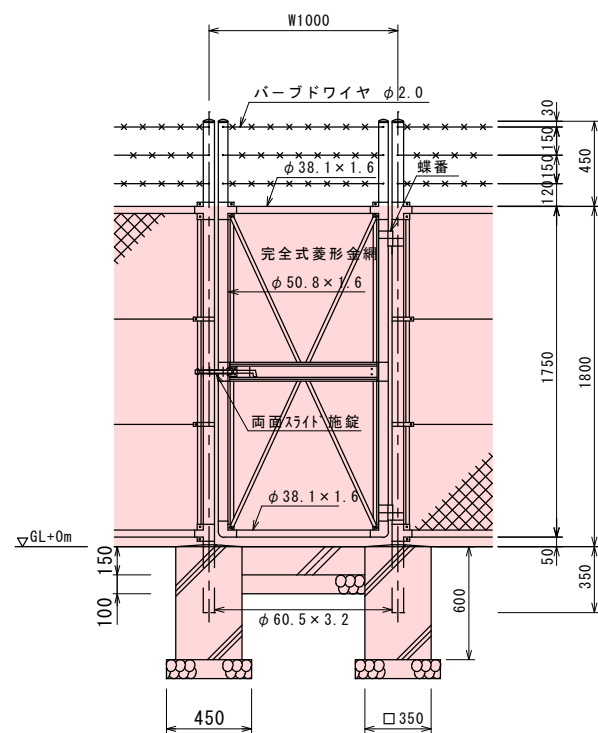


富古市上下水道部施設課	工事名		和井内取水場・ポンプ場フェンス設置工事		
	図 種		位置図、平面図（和井内ポンプ場）		
	縮 尺		図 示		
	年月	令和 8 年 7 月		葉内	No. 2 / 4

PC片開き門扉 H1800×W1000（直忍付）

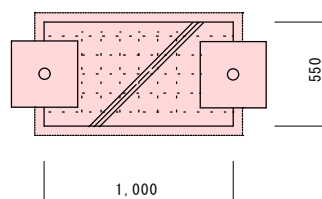
S = 1 : 4 0

（昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る）

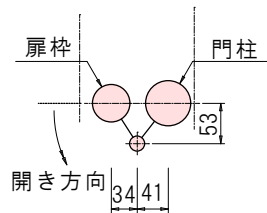


一体基礎

S = 1 : 4 0



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m²（10t/m²）

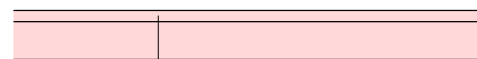
備考

1. 外装は金網類及びパーブドワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

△注意 施設門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス・壁など）を有する場合に柱の扉開き側に扉の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。

場内舗装工

S = 1 : 2 0



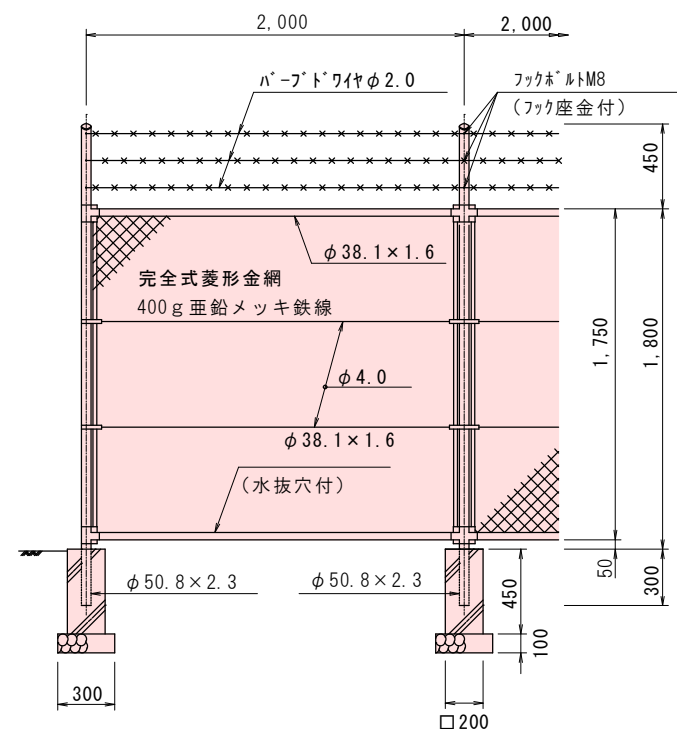
表層工 再生密粒度As13 t=3cm

路盤工 粒調碎石 M-40 t=10cm

フェンス本体詳細図

H1800×2000（曲忍返付）

S = 1 : 4 0

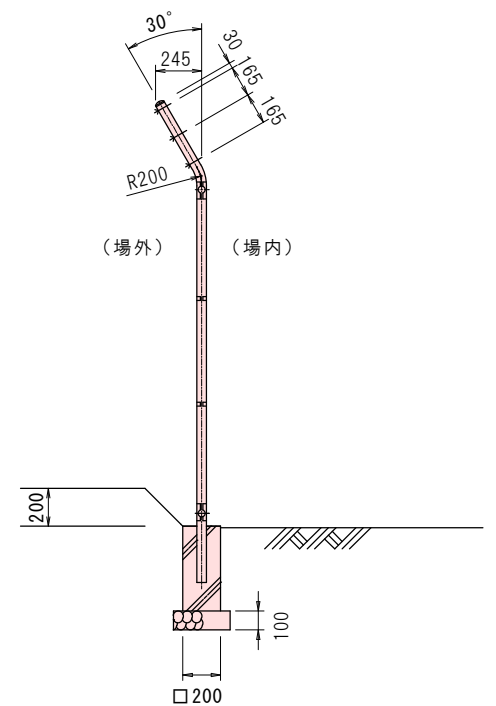


設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

備考

1. 外装は金網類及びパーブドワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。



（参考図）

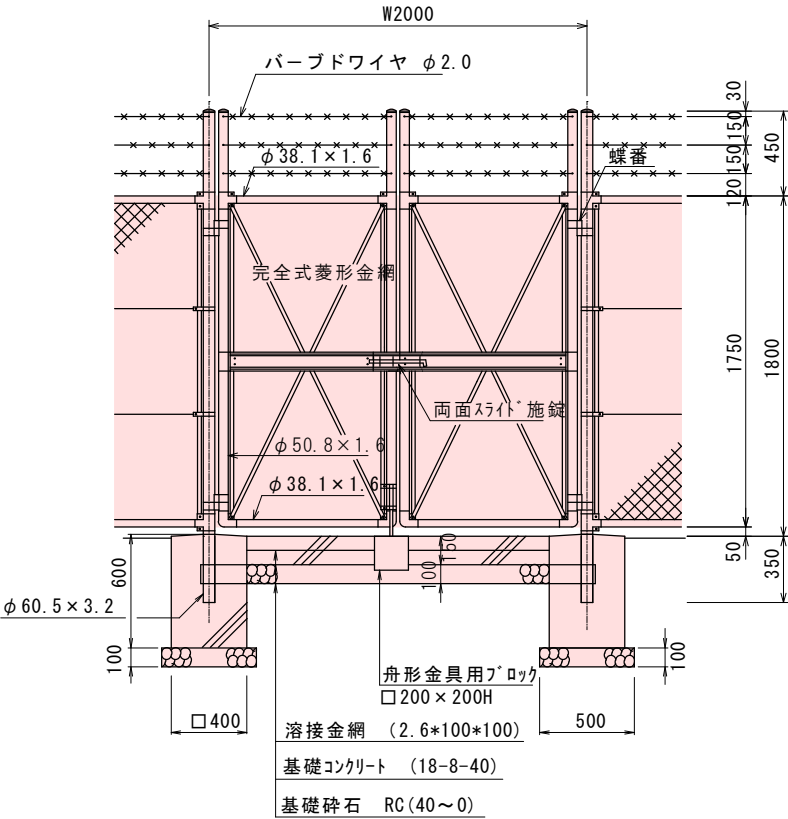
宮古市上下水道部施設課	工事名	和井内取水場・ポンプ場フェンス設置工事		
	図種	門扉・フェンス詳細図（和井内取水場）		
	縮尺	図示		
	年月	令和8年7月	葉内	No. 3 / 4

フェンス詳細図

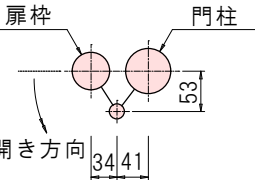
(H = 1 8 0 0)

PC両開き門扉 H1800×W2000 (直忍付)

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る) S = 1 : 4 0



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

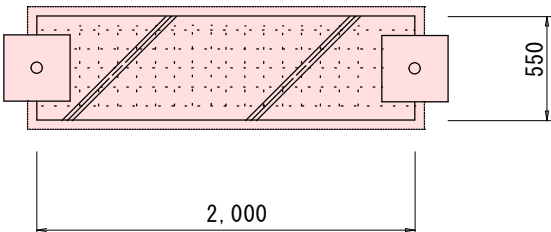
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

備考

1. 外装は金網類及びバーブドワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

一体基礎

S = 1 : 4 0



場内舗装工

S = 1 : 2 0



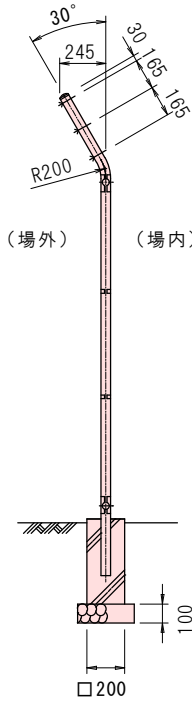
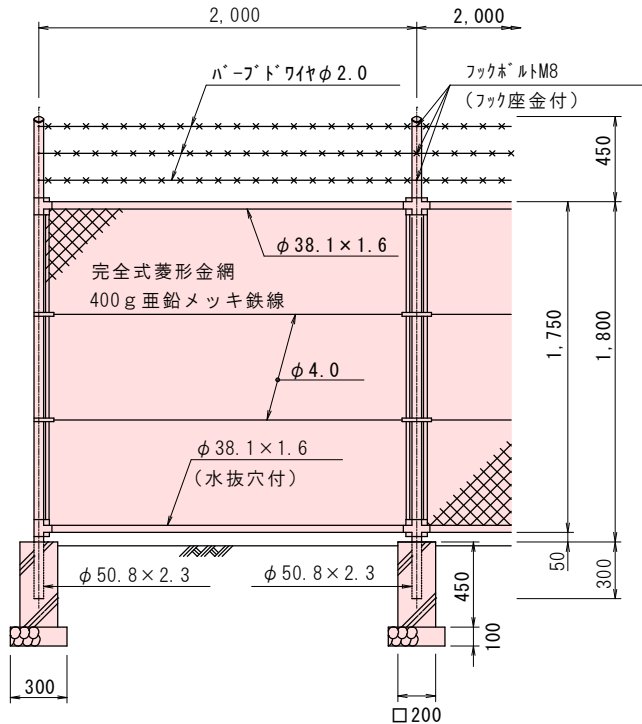
表層工 再生密粒度As13 t = 3cm

路盤工 粒調碎石 M-40 t = 10cm

フェンス本体詳細図

H1800×2000 (曲忍返付)

S = 1 : 4 0



設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

備考

1. 外装は金網類及びバーブドワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。

(参考図)

宮古市上下水道部施設課	工事名	和井内取水場・ポンプ場フェンス設置工事		
	図 種	門扉・フェンス詳細図 (和井内ポンプ場)		
	縮 尺	図 示		
	年 月	令和 8 年 7 月	業 内	No. 4 / 4